

第4課

かみ
神さまはあな
たがよい子に
なるように助
けてくださる



かみ
神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ
神さまは、神さまの子どもたちが、正しいことをするように
おし
教えて下さいます。

かみ
神の敵は、人びとに、罪をおかさせようとしています。

かみ
罪は、アダムとエバを、神さまからひきはなしました。

かみ
神さまは、悪いことをした人でも、まだ愛して下さいます。

かみ
神さまは、聖書をとおして、あなたが何をしたらよいか、教
えて下さいます。

このみことばは、聖書に
あります。声をだして、5
回読んで下さい。



かみ
神である主は、人に命じて仰せら
れた。「あなたは、園のどの木から
でも思いのまま食べてよい。

しかし、善悪の知識の木からは取
って食べてはならない。それを取っ
て食べるその時、あなたは必ず死
ぬ。」
創世記 2 : 16、17

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. 神さまは、神さまの子どもたちに、どうなってもらいたいですか。
良い子、悪い子。
2. アダムを神さまからひきはなしたものは、何ですか。
愛、罪。
3. 神さまは、悪いことをする人でも、まだ、愛して下さいますか。
はい、いいえ。

答え

○いい子 ○愛 ○悪い子

ことばのお勉強

罪とは、神さまに**従**わないことや、悪いことをするといういみです。

いろいろな**罪**とは、人が言ったり、したりする、さまざま**わるい**ことをいみます。

あくとは、**わるい**といういみです。

あくまとは、人に**罪**をおかせようとする、神さまの**敵**のことです。

サタンは、あくまの、もう一つの**な**まえです。

神さまは、神さまの子どもたちが**正しい**ことをするように、**教**えておられます。

●から●までの、ぜんぶのことばの**した**に、**線**を引いて下さい。

アダムとエバは、かんぜんな^{せかい}世界に住んでいました。

神さまが造られたものは、みんな^よ良いものでした。

アダムとエバは、^{ひと}良い人たちでした。

神さまは、アダムとエバを、神さまのように、^よ良いものとして造られました。



●神さまは、アダムとエバに、^{なに}何をしたらいいのか、^{おし}教えられました。

神さまは、ふたりに、^{なに}何をしたらいけないのか、^{おし}教えられました。●



神さまは、ふたりに、一つの木の^み実は、^た食べてはいけな^いと言われました。●神さまは、もしそれを^た食べると、^し死ぬようになると、^{けいこく}けいこくされました。●

神さまは、アダムとエバを^{あい}愛されました。神さまは、ふたりに、^{ただ}正しいことをしてもらいたかったのです。神さまは、アダムとエバが^し死んだらこまると^{おも}思われたのです。

神さまの^{てき}敵は、^{ひと}人びとに^{つみ}罪をおかせようとします。

神さまには、あくまとかサタンと呼ばれる、^{てき}敵がいます。

神さまは、^よ良いおかたですが、あくまは、^{わる}悪いものです。

神さまは、人びとが、良い人になり、正しいことをするように、助けて下さいます。

あくまは、人びとに、悪いことをさせようとしています。



●エバは、神さまに従うべきであるということが、わかっていました。●

でもエバは、あくまのうそに耳をかしたのです。

エバは神さまが食べてはいけないと、言われた木の果実を、少し食べました。

エバはアダムにも、食べさせました。

アダムとエバは、ふたりとも、罪をおかしました。

そうしたら、おそろしいことが、起こりました。

罪は、アダムとエバを、神さまからひきはなしました。

ある日、あくまは、エデンの庭にやって来ました。

あくまは、エバと話しをするのに、ヘビを使いました。

ヘビはエバに、神さまが食べてはいけないと言われた木の果実を見せました。

あくまはエバにうそを言いました。

「あの木の果実を食べなさい。」とあくまは言いました。

「あなたは死なないでしょう。神さまみたいに、かしくなりますよ。」



アダムとエバは、ずっと、神さまを愛していました。でも、このときから、神さまをおそれるようになりました。

●ふたりは、悪いことをしたということが、わかっていました。●

ふたりは、神さまから、かくれようと思いました。はだかだったので、はずかしいと思いました。

ふたりは、木の葉で、ようふくを作りました。でも、ようふくは、あまりよくできませんでした。



神さまは、悪いことをした人でも、まだ愛しておられます。

●だれも、神さまから、かくれることはできません。●

神さまは、アダムとエバがしたことを見ておられました。でも、まだ、神さまは、ふたりを愛されました。

神さまは、アダムとエバに、動物の皮で、ようふくを作られました。

神さまは、ふたりがおかした罪について、語られました。

神さまは、悪いことをしたふたりに、ばつを与えなくてはなりませんでした。

神さまは、アダムとエバが、正しいことをするようにと、ばつを与えられました。エデンにある美しい家を、はなれて行かなくてはなりませんでした。

● アダムとエバが罪をおかしたことで、世界に、びょうきと死ぬことがはいりこんできました。● しかし、神さまは、ふたりにすくい主が来られるであろうと、語られました。

そのすくい主は、もう一ど、すべてを正しくして下さるでしょう。

神さまは、聖書をとおして、あなたが何をしたらよいか、教えて下さいます。

あなたは、いままでに、悪いとわかっていながら、やってしまったことがありますか。

● それでも神さまは、あなたを愛し、助けたいのです。●
神さま。ごめんなさいと言って下さい。良い子になれるよう助けをもとめて下さい。

それから、神さまがしなさいと言われることをして下さい。そうしたら、心が楽しくなるでしょう。

夜ねる前に、神さまに、このおいのりをして下さい。

おいのり
神さま。今までしてきた、すべての悪いことを、ゆるしてください。
神さまがしなさいと言われることができるように、助けてください。
そして、今ばん、わたしをおまもりください。



★この本の問題集を出して、第4課のところの、宿題をしなさい。